

12 上市町（2校）

チャレンジ10通信

- ・ 宮川小学校
- ・ 上市中央小学校

学校名	上市町立宮川小学校		
担当推進員	谷口 新一 さん		
取組み期間	令和3年7月26日～8月22日	参加児童数	26 人

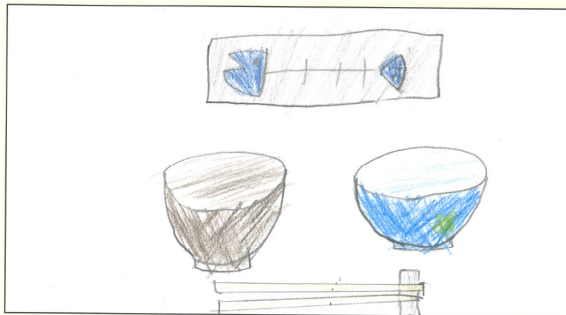
環境チャレンジ教室（前編）

- 日 時 令和3年6月8日（火）8：40～9：25
- 使用教材
特になし。
- 説明内容など
質問に答える（SDGs など）

環境チャレンジ教室（後編）

- 日 時 令和3年11月2日（火）8：30～9：15
- 使用教材
- 説明内容など
 1. ふりかえり
 2. 質疑応答
 3. なぜ環境問題の解決が難しいのか
 4. 環境問題を解決する3つのプロセス

【絵コ日記のご紹介】

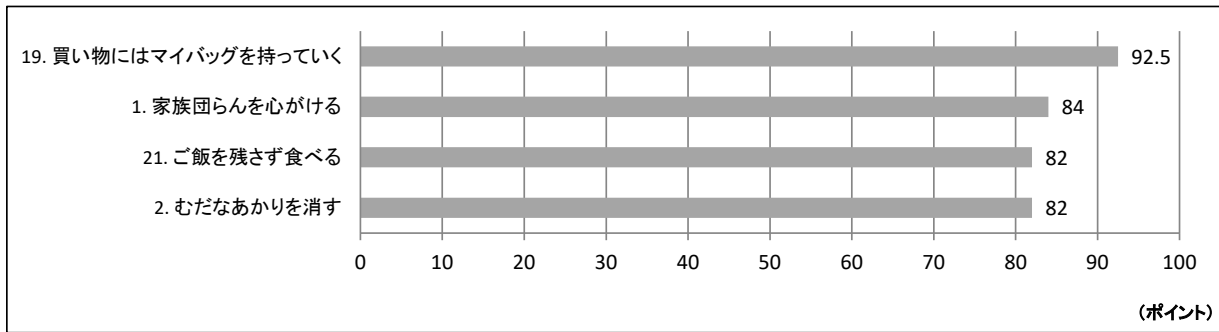


8^{がつ}10^{にち}日（火）
 ご飯をのこさず食べれました。
 少し多かったけど、食べきれて
 良かったです。

宮川 小学校のみなさんへ

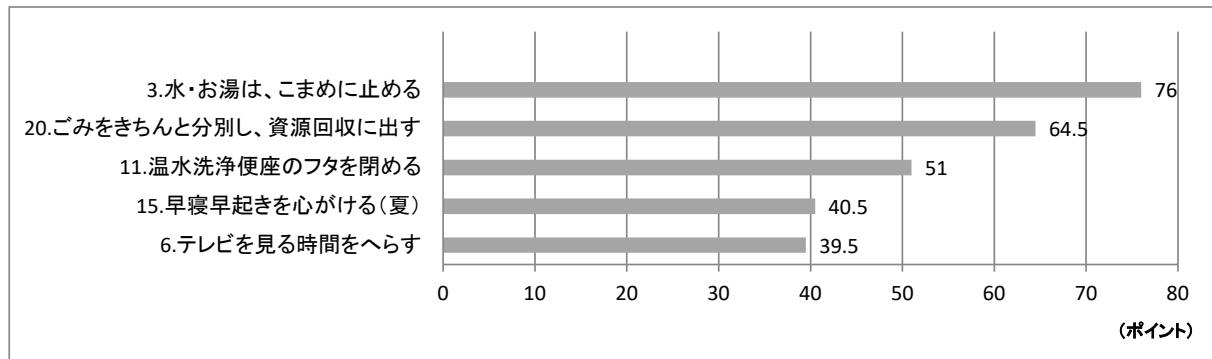
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ(4つのとりくみ)」がんばり度ランキング(※ポイント制)



※ポイント制: 「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度上位ランキング(ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス(二酸化炭素) 約 811 kg

とりくみの効果(目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 81,092 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 58 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考:地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

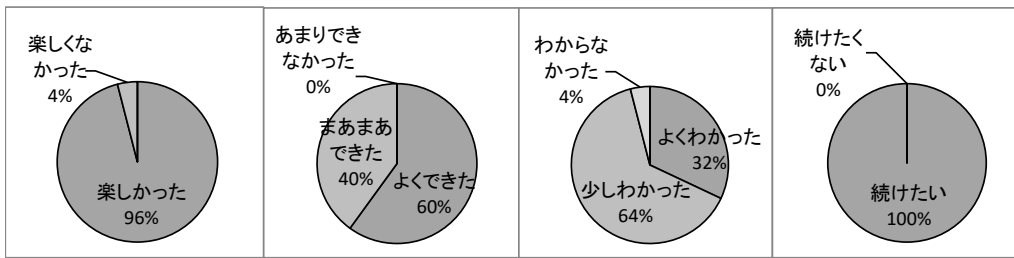
約 70,497 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 電気のむだ使いをしないようにした。 各自ごみを分別して資源回収に出した。 テレビを消して家族と話した。 ご飯を食べきれぬ量にした。 	<ul style="list-style-type: none"> エアコンがついているとき、戸を閉める。 電気を使わない遊びをする。 冷そうこを早く閉める。 プラスチックごみを減らす。

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

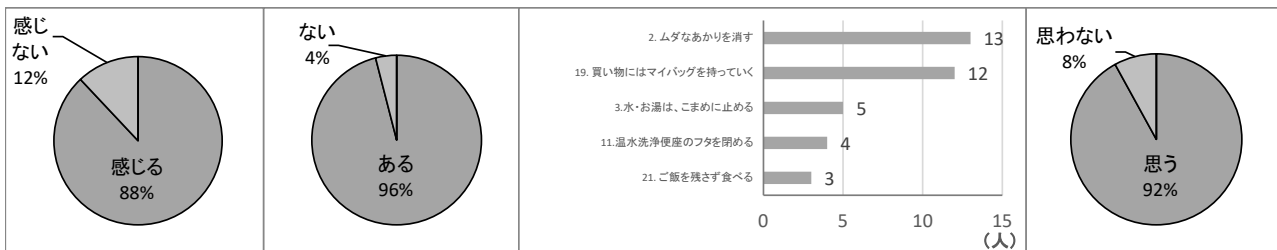


〇感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化が進むとどんなことが起こるのか知りたい。
- これからもわたしたちができることがいっぱいあるから、全力で声をかけ合って、地球温暖化を防ぐ。
- これからも地球温暖化を止めていきたい。
- これらからも取り組みを続けたい。
- できなかった取り組みをするようにした。
- 自分が飲んだジュースのペットボトルをあらって行きたいと思います。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



〇感想や意見

- 自分の決めた取り組みに対し、家族間で声をかけ合った。
- 普段、何気なくやっていることも温暖化防止につながるのかわかり、家族でこれからも取り組んでいこうと思いました。
- ご飯を残さず食べられるようにして、買い物の量、食事の量、内容等を工夫した。
- 子どもたちも買い物のときは手さげバッグを持って行くようになった。
- 特に夜はなるべく1つの部屋に集まり、むだな電気をつけないようにした。
- 自らが声を出してみんなに教えてくれていたことがよかった。
- 今回の取り組みで、子供との触れ合う時間も増え、成長を感じ取ることができたと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！



学校名	上市町立上市中央小学校		
担当推進員	村井 邦雄 さん		
取組み期間	令和3年7月20日～8月29日	参加児童数	50 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和3年6月16日（水）10：25～12：00

○使用教材

パワーポイント、レジ袋、空きペットボトル

○説明内容など

パワーポイントにより、以下の順で説明した。

- ・ 自己紹介
- ・ 地球温暖化とは何か（動画と併せて二重に説明）
- ・ 今、地球で何が起きているか
- ・ これらのことがどうして起こったのか
- ・ このままだと地球はどうなるのか（平均気温の上昇）
- ・ わたしたちのできることは何か
- ・ チャレンジ10の説明

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和3年11月30日（火）9：25～11：15

○使用教材

環境教育機材：

発電エネルギー比較実験器・微風力発電機・ねこ田係長×2

○説明内容など

前半30分をパワーポイントで。

- ・ 人間の生活できる大気圏について説明した。
- ・ 地球温暖化の仕組みについてDVD及びクイズ形式で復習した。
- ・ 夏休みに実施したチャレンジ10の成果を発表した。

後半15分を教育機材の体験に充てた。

- ・ 3種類4個の機材を用いた。手回しのエネルギー比較実験では、重い軽いで消費電力が異なることを説明した。

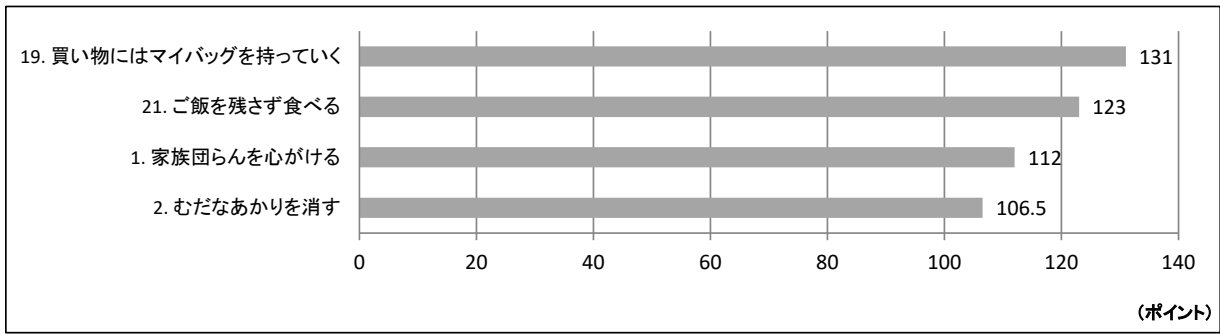
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

地球温暖化防止の取り組みは、ずーっと続けることが大事です。「ちりも積もれば山」となるためには、例えわずかでも“もったいない”を感じて節約しましょう。

上市中央 小学校のみなさんへ

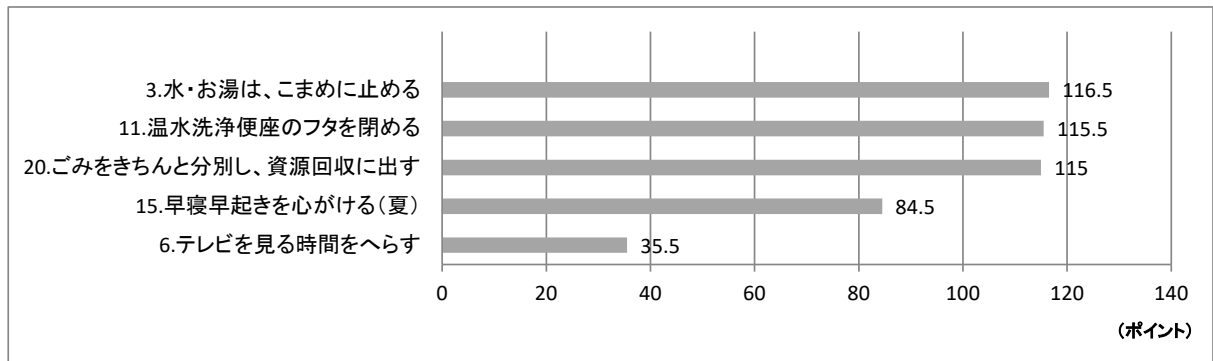
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ(4つのとりくみ)」がんばり度ランキング (※ポイント制)



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度上位ランキング (ポイント制)



2. みんなでへらした地球をあたためるガス (二酸化炭素) 約 1,141 kg

とりくみの効果 (目安)



■ サッカーボールで例えると・・・

約 114,097 個分

※サッカーボール1個(体積)は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 82 本分

※大きく成長した杉の木(50年で高さが20~30m)は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。(参考：地球温暖化防止ポータルサイト)



■ 節約できた金額は・・・

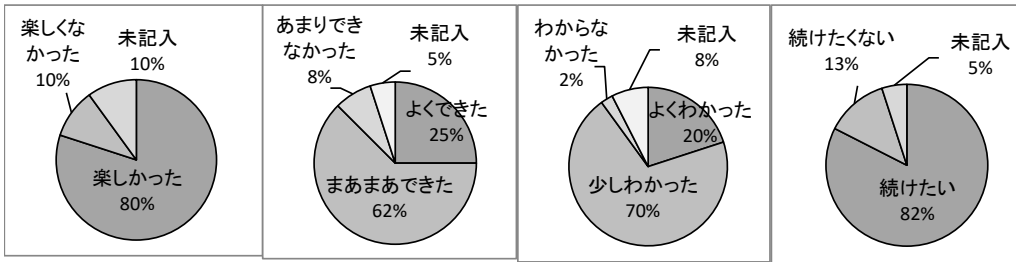
約 97,230 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> みんなで声をかけて部屋の電気をきちんと消す。 ゲームをする時間をへらしました。 みんなにできることをよびかけて、できたことをふり返った。 声をかけあい環境をととのえた。 	<ul style="list-style-type: none"> リス、シャワ-の使いすぎに注意する。 明るい間は、なるべく電気をにつけない。 むだな紙を使わない。

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題がわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

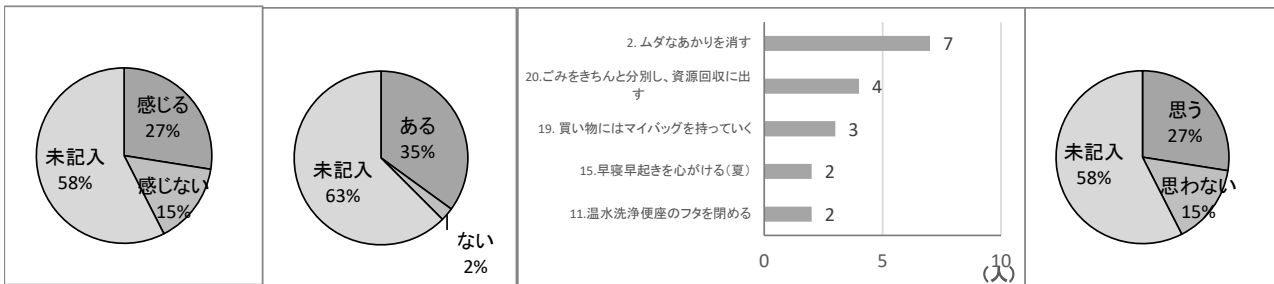


感想やがんばりたいこと

- これからも食べ物を残さないようがんばりたいです。
- とりくんだ事は、なるべくつづけていきたいです。
- これからも地球温暖化のことにしらべたい。
- 電気やトイレのふたをしめることを心がけていきたいです。
- 地球温暖化が止まるようにこのような取り組みをがんばりたいです。
- 電気をむだ使いしない。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったとおもいますか？



感想や意見

- 近いところへは自転車で行こうかと問いかけました。
- 気づいたら、お互いに声をかけ合うようにしました。
- 家族が皆同じ空間で過ごすことが多く、良かったとおもいます。
- 子供が中心となってチャレンジに取り組むことができました。地球温暖化防止、家計の節約のためにも続けていきたいとおもいます。
- 今後も継続して省エネに取り組んでいきたいです。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

